



# 社協とつくろう 夢未来 社協たからづか

宝塚市社会福祉協議会は  
創立60周年を迎えました。

社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会

宝塚市安倉西2丁目1番1号 TEL.0797(86)5000(代表) FAX.0797(86)5069

E-mail : shakyo@nifty.com

<http://homepage1.nifty.com/takarazukashakyo/>

第211号  
平成26(2014)年  
7月1日発行

ブログ



## あなたの身近なところで社協会費が活かされています!



西谷の中心部にある西谷  
ふれあい夢プラザ内の西谷  
会館 西谷地区まちづくり  
協議会（以下、まち協）コ  
ミュニティ室では毎週月・  
水・金にまち協の福祉部会  
が中心となり、住民の方が  
気軽に、様々な相談が出来  
る場として「なんでも話せ  
るにしたに☆ひろば」を  
開設しています。金曜日は

「悩み事は  
抱えずに…」

宝塚市の北部、市の約6割の面積があり、自然豊かな  
田園地帯が広がる西谷地域。少子高齢化を迎え、福祉  
の課題が顕在化しつつある今、そこで暮らす人たちが  
手を取り合い、課題に対して向き合っています。ここ  
ではその取組の一部をご紹介します。

### 西谷地区の福祉活動について



民 生 児 童 委 員 · 主 任 児 童  
委 員 や 地 域 包 括 支 援 セン  
タ ー 、 国 民 健 康 保 险 診 療  
所 、 コ ミ セ ン 希 望 な ど 専  
門 機 関 と 協 動 し て 、 よ り  
外 に 出 る こ と が 難 し  
い 高 齢 者 や 障 害 者 の 方 へ  
ボ ラ ン テ イ ア の 力 を 借 り  
な が ら 外 出 支 援 を 行 っ て  
い ま す 。 夢 プ ラ ザ の 中 に は 児 童  
館 も 入 居 し て お り 、 若 い



西谷地域では見守りなど  
の助け合い活動を推進して  
いくために「にしたにささ  
えい会議」として2ヶ月

「話すからこそ、  
分かることがある」

●住 所 ●  
宝塚市西谷大原野字炭屋1-1  
●日 時 ●  
毎週月・水・金  
9時~12時  
●電 話 ●  
080-1510-1100

お母さんと異世代交流の場  
となっています。このひろ  
ばの意義について福祉部会  
は交通の利便性が極めて低  
いため、外出しづらくな  
ら、私達で出来ることを今  
後も考えていきたいと思  
います。

「なんでも話せる にしたに☆ひろ  
ば」は宝塚市社会福祉協議会の社協  
会費を財源とした「福  
祉コミュニティ支援事  
業」を受けて相談事業  
をされています。



まち協会長である中村正  
文さんはこれから会議に  
ついて、「この会議を立ち上  
げるまで約4年間、関係団  
体が協力して協議や活動を  
重ねてきました。今後は会  
議を通じて西谷地域の皆様  
がより安全・安心な地域で  
の生活が出来るよう、一步  
一歩取り組んでいきたいと  
思います。」

まち協会長である中村正  
文さんはこれから会議に  
ついて、「この会議を立ち上  
げるまで約4年間、関係団  
体が協力して協議や活動を  
重ねてきました。今後は会  
議を通じて西谷地域の皆様  
がより安全・安心な地域で  
の生活が出来るよう、一步  
一歩取り組んでいきたいと  
思います。」

## 「宝塚市社会福祉協議会 平成26年度会員募集」

~想いのつまつた1コインからはじまる支えあい~

7・8・9月は宝塚市社会福祉協議会の会員募集強化月間です。

宝塚市社会福祉協議会は皆さまのご支援により7月で60周年を迎えました。本会では今年度も会員募集を行っています。みなさまからご協力いただいた社協会費は、自治会やまちづくり協議会が行う地域福祉活動、社会福祉に関する広報、啓発事業等に役立てられています。

みなさまのご協力をよろしくお願ひいたします。

お問合せ：宝塚市社会福祉協議会企画課

電話：86-5000

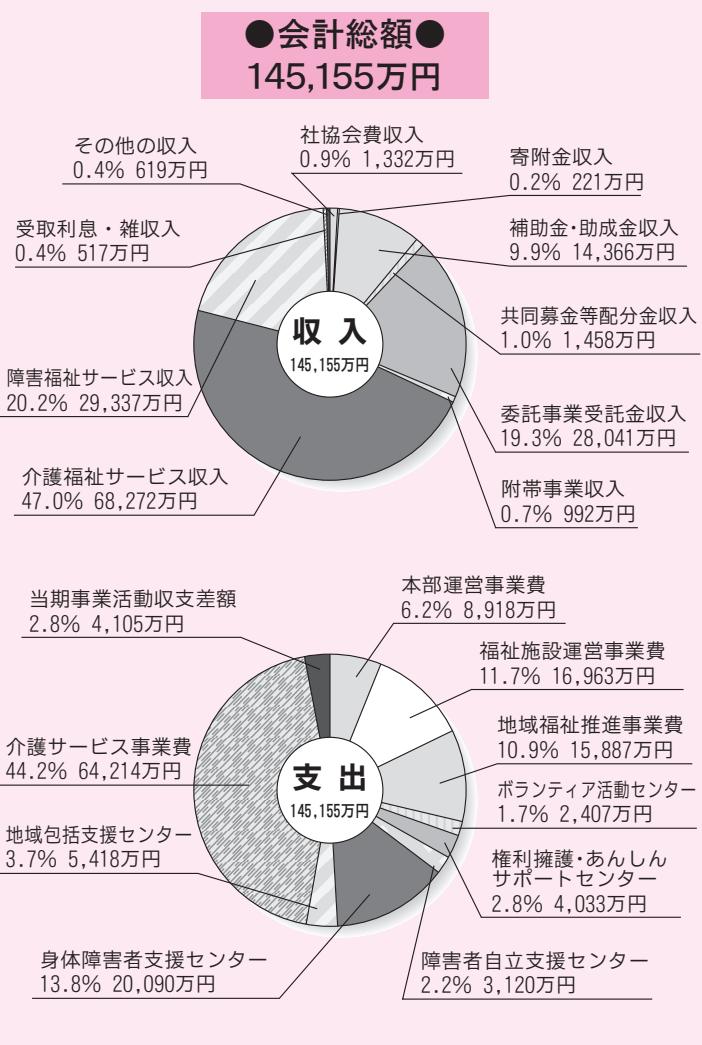
平成26年度社協会費目標額

1,550万円

社協とつくろう夢未来



平成25年度  
事業活動収支決算内訳(一般会計・特別会計)



総じて、平成25年度は市民の皆様のご理解・ご協力により順調に事業を進めることができました。現在、社会福祉制度の大きな変革の途上にあること留意し、今後とも地域福祉が一層進展するよう取り組んでまいります。

・「断らない支援」を目標に、幅広く市民の福祉ニーズに応えるために、多様な専門職によるチーム制や連携体制によるサポートを進めてきました。  
 ・引きこもりや貧困などでお困りの方に対し、公的サービスや社協による専門的な支援を進めるだけでなく、可能な限り地域や住民の力による解決を図ってきました。  
 ・大型児童センター、安倉・高司児童館を通じ、子育て支援・児童の健全育成を行ってきました。  
 ・身体障害者支援センターの運営、障害者に対するサービス利用計画の作成等、障害者への支援を行ってきました。  
 ・介護保険事業等を円滑に進め順調な業績を達成する中で、経営基盤の強化を図るとともに、その収益を地区センターの運営等、地域福祉の推進に活用しました。

・住民同士では解決が難しく、制度の狭間となる課題について、市民と行政で協議し、課題の解決を図る「宝塚市セーフティネット会議」を市と協働で開設しました。  
 宝塚市社会福祉協議会では、地域の福祉課題について議論し、解決を図る場づくりや各種相談、住民が主体的に行う福祉活動支援等を行ってきました。その主な内容は次の通りです。

平成25年度  
宝塚市社会福祉協議会  
事業報告  
及び  
決算報告

平成27年度に向けて、介護・子育て・生活困窮者支援等の社会福祉の分野で、大きな制度改革が進められています。このよだな中、地域や住民の力による課題の解決も求められています。宝塚市社会福祉協議会では、地域の福祉課題について議論し、解決を図る場づくりや各種相談、住民が主体的に行う福祉活動支援等を行ってきました。

■活動範域ことの話し合いの場づくり

・日頃の見守りや要支援者の把握など、自治会等の小地域での身近な支えあいを進めるために、「地域ささやかい会議」の開催を支援しました。  
 ・小学校区単位で、地域の福祉課題を理解し、解決策を議論し、具体的な活動につなげる「校区ネットワーク会議」を支援しました。  
 ・住民同士では解決が難しく、制度の狭間となる課題について、市民と行政で協議し、課題の解決を図る「宝塚市セーフティネット会議」を市と協働で開設しました。

米谷さん！  
こんにちは！地区センターではどのようなお仕事をしているのですか？



スミレンだキヨン！  
今回は宝塚市社会福祉協議会の事業所の一つ、安倉地区センター（地区センター）を訪問しました。インタビューを受けていただいたのは第4地区担当の米谷さんです！

このコーナーではスミレンが宝塚の福祉施設を訪問し、その仕事内容や職員の方の思いについてインタビューしていきます♪

# スミレンが行く！

社協ver.  
No.10

今まで制度の中  
でいかに困った人  
を支えるということを考  
えてきました。しかし、  
受けいない間にさまざまな人に支え  
られて、生活していることが分かりま  
した。地域の方が制度に関わらずさま  
ざまな方法で地域の課題に必死に取り  
組まれる姿を見ると、自分もその力に  
なりたいと強く感じます。

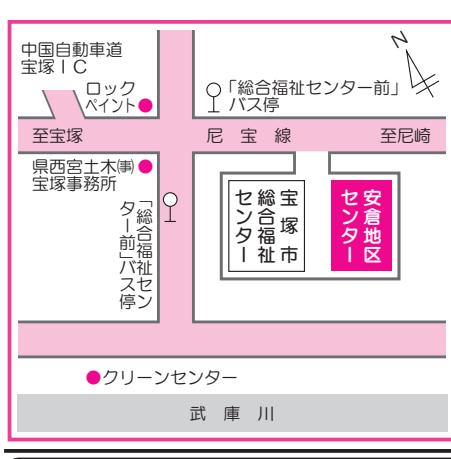
地区センターのお  
仕事でやりがいを感じ  
ることばとのよう  
なときですか？

実施したり、ボランティア保険のお取  
次も行っています。  
 「地域の福祉活動」って少しおか  
かりにくいキヨン。どのような  
活動を指すのですか？

例えば防犯パトロールやお声掛け運動に代表される身近な見守り活動や子どもや高齢者のサロン活動など、住民の皆さんのが主体となってされる福祉活動を指します。地区センターではこのような活動の立ち上げ支援や活動でお困りの際、地域の住民の方や行政、専門機関とのネットワークを活用し協働して課題の解決を図ったりします。

最後に安倉地区センターからの  
PRをどうぞ！

安倉地区センターはこれまで宝塚市総合福祉センターの1階に事務所を置いていましたが、6月より向かいの安倉ティーサービスセンター1階事務所内に移転しました。これからも地域の福祉活動の支援や介護や障害子育てなどでお困りの方への相談をお受けいたします。お気軽に立ち寄りください！



●おばやし地区センター(よりあいひろば)  
●ごてんやま地区センター  
●中山台地区センター

☎74-3690 FAX.74-3640  
☎85-8830 FAX.84-1882  
☎88-8949 FAX.80-2837

●逆瀬台地区センター  
●安倉地区センター  
●西谷地区センター

☎74-0570 FAX.74-3640  
☎81-2191 FAX.81-5599  
☎090-1895-2702 FAX.84-1882

●長尾地区センター ☎/FAX.80-2837

社協地区センターのご案内



# 宝塚市共同募金委員会からのお知らせ



歳末助けあい  
愛の持ち寄り運動に  
おける公募配分

## 応募団体募集

宝塚市共同募金委員会では「じぶんの町を良くするしくみ」を合言葉にみなさんと共に募金活動をおこない、「安心、安全に暮らし続けられる町づくり」を目指しています。

住民のみなさんが企画、参画する地域福祉活動へ「歳末助けあい愛の持ち寄り運動(歳末募金)」からの配分をおこないます。

\*配 分 額：1団体100,000円以内(総額1,000,000円を予定)

\*配分対象：市内に活動拠点がある非常利の団体が11月～翌年3月までにおこなう先駆的な地域福祉活動、制度がないが社会的に必要な活動。(新規立上げも可)

\*募集手引き・申込書の配布：総合福祉センター、ボランティア活動センター、各社協地区センター

\*募集期間：平成26年7月1日(火)～平成26年9月12日(金)

\*初めての方のための公募配分相談会：

平成26年7月29日(火) 10:00～ } 宝塚市総合福祉センター  
8月27日(水) // 201会議室

参加される場合は下記までお申込みください。内容は2回とも同じです。

\*お問合せ：宝塚市共同募金委員会(TEL 0797-86-5000)  
または各社協地区センター

## 子育て支援活動サポート事業

### 応募団体募集

市民の皆様にご協力いただいた「赤い羽根共同募金」を財源として、子育て中の親子が孤立したり悩みを抱え込むないように地域で安心して子育てができる環境づくりを支援するための助成を行います。

●助成額：1団体20,000円以内(総額500,000円を予定)

●助成対象団体：地域とつながりながら、子育て中の親子の支援活動、子育て支援活動者養成のために活動を積極的に取り組む宝塚市内のグループ  
(※他の民間助成制度等を利用されているグループは助成対象外とします。)

●助成対象活動：

①日常的な住民相互の子育てサロンなどの活動(月1回以上)

②子育て中の親子の悩みの解決、共有を目的とした講座、学習会、勉強会など

③子育てに関する情報誌の発行等の広報活動(年4回以上)

④子育て支援に向けた人材育成を目的とする活動

●募集期間：平成26年6月2日(月)～7月31日(木)

●募集手引き・申込書の配布：総合福祉センター、ボランティア活動センター、各社協地区センター

●お問合せ：宝塚市共同募金委員会(0797-86-5000)  
または各社協地区センター

## ★★ 公募配分報告会を実施します ★★

平成25年度に赤い羽根・歳末助けあい愛の持ち寄り運動の公募配分助成を受けられた団体による報告会を実施します。

市民の皆様にも広くご報告する機会を設けさせていただきます。



## 【心配ごと相談事業】のご紹介

### 『気軽に悩みごとが相談できる場として』

「悩みの相談ができるって聞いたんですけど…」  
市民の方からの相談に2名の相談員がにこやかに応対、話し終えた相談者がほっとした顔で福祉センターを後にされます。

これは、宝塚社協と民生委員さんで実施している「心配ごと相談事業」での一コマです。日常の様々な悩み事、誰に相談したらよいかわからない相談、家族関係の問題やご近所とのトラブル、将来への不安など様々な心配ごとをお受けしています。

相談員は宝塚市内の民生委員児童委員の中からご推

薦いただいた13名の方々に担当させていただいている。最近では、相談内容によって細分化され、具体的な名前のついた〇〇相談があちらこちらで行われています。その中でも心配ごと相談は、相談内容を限定しない点で、間口の広い相談の場として、市民の方に親しまれています。

法律相談など専門的な相談ができる場が増えた分、相談件数は減少傾向にあるものの、どこに相談しているのか自分の判断ではよくわからないときに、まずは相談できるのが、こちらの相談であり、敷居の低さがいちばんの長所といえるでしょう。

相談内容は、家族問題がいちばん多く、話すことでの気持ちが落ち着くようです。最近では、ここでの病気から起きる悩みであるなど、悩みの内容そのものが複

雑になってきており、対応が難しいものも増えてきています。

相談内容が多岐にわたり、こちらでは解決できない場合は、切な他機関を紹介することもあります。一方、相談員の資質向上のための研修も行なながら、まずはお悩みをしっかりお聞きすることを基本スタンスに、相談を進めています。

●相談日・受付時間 ●

月・水・金 午後1時30分～3時30分

●相談方法 ●

来所または電話(86-5000) 一人30分

●相談場所 ●

宝塚市総合福祉センター(宝塚市安倉西2-1-1)

## 子育てコーナー

### 夏休みちびっこひろば

日 時：7月23日・30日・8月6日・20日・27日  
11:00～11:30 ※すべて水曜日  
(7月30日のみ10:30～)

内 容：児童館職員や保育士・ボランティアなどによる親子ふれあいあそびや簡単工作など

対 象：就学前親子

費 用：無 料

申 込：不 要

(当日、開始時間までにお集まりください)

場所・連絡先：高司児童館

(0797-76-0205)

### 夏休みだ！フレミラ世代間交流イベントへ行こう！

●しぜんとあそぼう！

- ① 7/30(水) ムシと葉っぱのワクワク大発見！  
ムシの捕り方教室、セミ笛や花かごの工作など
- ② 8/6(水) 動物の骨ってどうなってるの？
- ③ 8/20(水) 草木染めに挑戦！

対象：小学生以上 要予約 詳しくはチラシで。

●夏休み、宿題かたづけ隊 カ・タ・ク・なまむす

日時：7/21～8/25の毎週月曜日  
9:30～12:00 13:00～16:00

対象：小学生 予約不要

映画会や工作などお楽しみタイムもあります。

●古着をリフォームしよう！ ~あなたの個性を表現してみよう~

日時：7/19、8/16、17 13:00～ 作品を仕上げます。

対象：中高生、60歳以上の方 要予約

●パソコン de クラフト

～パソコンを使ってオリジナル作品を作ろう！～

日時：8/8(金) 10:00～、13:00～ 対象：小学生 要予約

お問合せ・お申込：0797-85-3861 フレミラ宝塚 平尾・小島・那賀

フレミラ  
交流イベント



